



暑い中、セミの音が響き渡り、子ども達も元気いっぱいです。

先日、行なわれた夏祭りでは「わっしょい、わっしょい」と元気に声を出しておみこしを担ぎ、お祭りの雰囲気を楽しんでいました。

お買い物ごっこでは、わたあめ屋エムの前でモジモジし、中々「ください」と言えない子に「一緒に言おう。」と声を掛ける姿が見られました。

お店屋さんに変身したゆり組さんから出来たてのわたあめを渡してもらって、「ありがとう」と受け取りベンチに仲良く座り、「甘くておいしい。ふわふわしてるよ。」「見て、鼻の上にわたあめつけよう」と楽しそうに食べる声が聞こえました。

自分達で「買い物をする」という経験を楽めたと思います。

また、鼓笛では、2曲目に入り、メロディオン体操を行なっています。

メロディオンを持って曲に合わせて踊るのですが、皆で「まわってしゃがんで、ロケット」と振りつけの声を出しており、また、「おののくしゃがむのときはし、かりおんぎをこうやって曲げて、最後はロケットで高くジャンプだよ。」「うん、こうかな?」「ロケットでジャンプ」と反だち同士で教えて、メロディオン体操の楽しさも感じています。最後のポーズでは揃って「ぼくミッキー」と格好良くしており終わると「先生ポーズどうだった?」と聞き、保育者に「ポーズ、素敵、だよ。」と声を掛けられニコニコの笑顔が見られました。

これからまだ、練習が続きますが、一人ひとりが協力する大切さを感じていけたらと思っています。